

## 平成 17 年度手話通訳技能認定試験問題

### Ⅲ 手話通訳のあり方

### Ⅳ 国 語

#### 注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
2. 解答用紙は別に配る。解答用紙は、一枚で、左半分は「Ⅲ 手話通訳のあり方」、右半分は「Ⅳ 国語」の解答欄になっている。
3. 解答用紙に受験番号・氏名をまず記入すること。
4. 解答は、問題ごとに、解答用紙(マークシート)の所定の欄に記入すること。
5. 解答用紙(マークシート)の記入については、問題冊子の表紙の裏を参照すること。
6. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。

## マークシートの記入例

### 1. 氏名と受験番号の記入例

氏名が「新宿太郎」で、受験番号が「900123」である場合、下記のようになる。

|                  |   |         |   |   |   |   |   |
|------------------|---|---------|---|---|---|---|---|
| フリガナ             | シン ジュウ タロウ  | 受 験 番 号 |   |   |   |   |   |
| 氏 名              | 新宿太郎  | 9       | 0 | 0 | / | 2 | 3 |
| 注<br>意<br>事<br>項 | 1. 必ず鉛筆(HB)を使用すること。   | ①       | ① | ① | ● | ① | ① |
|                  | 2. (受験番号欄)及び(解答欄)は、次の正しい例のようにマークすること。                         | ②       | ② | ② | ② | ● | ② |
|                  | 正しい例 (○→●)  | ③       | ③ | ③ | ③ | ③ | ● |
|                  | 悪い例 (○→ <del>○</del> <del>○</del> <del>○</del> <del>○</del> ) | ④       | ④ | ④ | ④ | ④ | ④ |
|                  | 3. マークは、2の正しい例に従い、枠の外にはみださないように注意すること。                        | ⑤       | ⑤ | ⑤ | ⑤ | ⑤ | ⑤ |
|                  | 4. マークを訂正する場合は、プラスチック製消ゴムで完全に消してからマークし直すこと。                   | ⑥       | ⑥ | ⑥ | ⑥ | ⑥ | ⑥ |
|                  |   | ⑦       | ⑦ | ⑦ | ⑦ | ⑦ | ⑦ |
|                  |   | ⑧       | ⑧ | ⑧ | ⑧ | ⑧ | ⑧ |
|                  |   | ●       | ⑨ | ⑨ | ⑨ | ⑨ | ⑨ |
|                  |   | ⑩       | ● | ● | ⑩ | ⑩ | ⑩ |

### 2. 解答の記入例

各問には、1から4まで四つの選択肢があるので、そのうち正しい答えを一つ選び、解答用紙(マークシート)に記入すること。

〔例〕

**1** 日本の首都がある都市はどこか、下の中から一つ選びなさい。

1. 青 森
2. 東 京
3. 大 阪
4. 熊 本

正解は「2」であるので、下記のようにマークする。

問1 ① ● ③ ④

### Ⅲ 手話通訳のあり方

1 医師の診断結果の説明のなかで「癒着」という言葉が十分通訳できなかった。このようなときの手話通訳者の対応として最も適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 身振りで伝える。
2. 文字に書いて伝える。
3. 絵やイラストにして伝える。
4. 医師に状況を伝える。

2 手話通訳派遣事業所から通訳の仕事を依頼されたが、自分の能力を越えるような難しい仕事であった。この時の対処のしかたとして最も適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 仕事を通して技術を向上させるため、依頼された仕事を引き受ける。
2. 引き受けるが、万が一のことを考えてベテランの通訳者を個人的に依頼し、交代要員として同伴してもらう。
3. 通訳を引き受けたうえで、依頼者に対し、できるだけ通訳しやすい内容になるよう配慮を願う。
4. 自分ではその仕事をこなせないので、通訳を引き受けない。

3 次の文は日本手話通訳士協会が平成9(1997)年に定めた「手話通訳士倫理綱領」の一部である。( )にあてはまる最も適切な語句を、下の中から一つ選びなさい。

手話通訳士は、自らの技術や知識が( )目的に利用される結果とならないよう、常に検証する。

1. 政治的・宗教的な
2. 人権の侵害や反社会的な
3. 聴覚障害者を抑圧する
4. 公共の福祉に反する

4 次の文の( )にあてはまる最も適切な語句を、下の中から一つ選びなさい。

社会的に承認される「専門職」と言った場合、いくつかの条件がある。それらは、「( )」の存在、「高等教育機関等での教育」の存在、「職業集団」の存在、「資格制度」の存在、「倫理綱領」の存在、「報酬の保障」の存在等である。

1. 専門機関・施設
2. 多数の研究業績
3. 体系的な理論と技術
4. 個人的及び社会的な活動

5 手話通訳者の倫理の一つとして守秘義務があるが、守秘義務に反する行為を、下の中から一つ選びなさい。

1. 手話通訳派遣事業所に提出する報告書に、利用者名、通訳内容、通訳上の問題点、これらに対する通訳者の意見を付して提出した。
2. 当事者の了解のもとに、次に手話通訳を担当する者に対して通訳の経過・内容等の引継ぎを行った。
3. 関係する機関から利用者に関する情報提供を求められたので、情報提供を行った。
4. 担当した通訳の内容や問題点を手話通訳派遣事業所の開く手話通訳者会議の場で報告し検討した。

6 「姿勢」や「顔の表情」は、意志を伝達する手段として非言語コミュニケーションの領域で研究されている。コミュニケーションが進行しているとき、聞き手がまゆと口角を少し上げて話し手の方へ前傾姿勢をとった。この態度は聞き手のどのような意志のあらわれと解釈できるか。最も適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 話し手の話題に困惑している。
2. 話し手の話題に興味をもっている。
3. 話し手に対して不信感をもっている。
4. 話し手よりも自分の方が優位に立っていると感じている。

7 対人コミュニケーションでは、自分の意図したことが相手にうまく伝わらず、相手との間にコミュニケーション・ギャップが生じる場合がある。コミュニケーション・ギャップに関する記述のうち、**適切でないもの**を、下の中から一つ選びなさい。

1. コミュニケーション・ギャップは、異文化間で深刻さが増す。
2. コミュニケーション・ギャップの存在に、後になって気づくことがある。
3. 相手の言動を自分流に解釈したときに生じる。
4. 親しい人との間では生じない。

8 次の文章の( )にあてはまる最も適切な語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

一般に、(ア)は同じ職場で同僚と仕事を分かちあい、協力関係を築くので、各人は仕事の流れや全体の状況から自分のすべきことを察知する。一方、(イ)は仕事の範囲を細かく規定し、具体的にことばで指示を与える傾向にある。前者を(ウ)コミュニケーション、後者を(エ)コミュニケーションと呼ぶ。

- |          |       |         |         |
|----------|-------|---------|---------|
| 1. ア：日本人 | イ：欧米人 | ウ：アナログ型 | エ：デジタル型 |
| 2. ア：日本人 | イ：欧米人 | ウ：デジタル型 | エ：アナログ型 |
| 3. ア：欧米人 | イ：日本人 | ウ：アナログ型 | エ：デジタル型 |
| 4. ア：欧米人 | イ：日本人 | ウ：デジタル型 | エ：アナログ型 |

- 9 手話通訳士の職務に関する次の文章の( )にあてはまる最も適切な語句の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

「手話通訳士」の職務とは、聴覚障害者にかかわる「コミュニケーション」が円滑かつ確実にできるように、聴覚障害者が用いる多様な表現手段や、そのレベルに対応して、(ア)すること。また、これらの「コミュニケーション」が正確・対等に行われるのに必要な場面や状況等についての(イ)を聴覚障害者と健聴者に提供することである。

(『「手話通訳士(仮称)」認定基準等に関する報告書』昭和63(1988)年より)

- |            |       |
|------------|-------|
| 1. ア：理解・翻訳 | イ：環 境 |
| 2. ア：勘案・調整 | イ：条 件 |
| 3. ア：仲介・伝達 | イ：情 報 |
| 4. ア：通訳・共同 | イ：説 明 |

- 10 通訳のトレーニング方法のうち、イントラリンガル・トレーニングを説明しているものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 表現された内容をそのまま繰り返す。
2. 表現された内容を要約する。
3. 表現された内容を翻訳する。
4. 単語やセンテンスの言い換えを同言語で行う。



11 手話通訳者の役割としてふさわしくないものを、下の中から一つ選びなさい。

1. コミュニケーションをスムーズに行うための環境整備や支援を行う。
2. 専門知識・技術を駆使して通訳者が中心となって聴覚障害者の抱える問題の解決を図る。
3. 聴覚障害者や市民に対して手話通訳の必要性や有効性を伝える。
4. 聴覚障害者が自己決定できるよう必要な情報の提供を行う。

12 次の文の( )にあてはまる最も適切な語句を、下の中から一つ選びなさい。

知的障害を重複する聴覚障害者の通訳を行う場合、コミュニケーション方法の総合的な活用が必要となるが、手話のほか、身振り、描画、実物提示、写真等の活用を行ったり、( )ことで本人の主体性を尊重する態度が大切である。

1. 十分な時間をかける
2. 通訳者の判断で代弁する
3. 関係者の助言を得る
4. 家族の話を整理する

13 次の文章の( )にあてはまる最も適切な語句を、下の中から一つ選びなさい。

手話通訳を行うとき身体的・精神的な疲労が発生する。生活や文化を理解した上での語の選択を行うこと、瞬間的な判断を行うこと、話し手のペースに合わせてなければならないこと、通訳場面や内容によって( )がかかること、といった高度・高密度の頭脳使用がなされることが留意されなければならない。

1. 時間的負荷
2. 身体的負担
3. 手指の運動神経への負荷
4. 精神的な緊張やストレス

14 盲ろう者とコミュニケーションを行う際に、他の三つより有効性の低いものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 手話
2. 口形
3. 手書き文字
4. 指点字

15 手話通訳者の姿勢として適切でないものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 利用者の主体性を尊重する姿勢
2. メッセージの内容について注意深くそして正しく理解しようとする姿勢
3. 話される内容だけでなく、話し手の気持ちや感情をくみ取って通訳する姿勢
4. どのような状況においても聴覚障害者の利益を守ることを考え、行動する姿勢

16 手話通訳派遣を担当するコーディネーターの職務に関する次の文章の( )にあてはまる最も適切な語句の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

手話通訳派遣の依頼を受けてコーディネーターは、まず依頼内容の確認および手話通訳内容の把握を行う。次に手話通訳者の選定・依頼、通訳内容の連絡、情報提供、関連資料の提供を手話通訳者に対して行う。その際、手話通訳者の力量を勘案するほか、(ア)にも留意する。事後においては、提出された手話通訳実施報告書の点検を行い、手話通訳者の抱える課題については(イ)を行う。

- |           |         |
|-----------|---------|
| 1. ア：性 格  | イ：記 録   |
| 2. ア：経 験  | イ：注 意   |
| 3. ア：健 康  | イ：助言・指導 |
| 4. ア：人間関係 | イ：研 究   |

17 全日本聾啞連盟は、厚生労働省の補助を受けて標準手話の研究を行っている。

新しい手話単語を創作するときの方針に含まれていないものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 動作が簡略であること。
2. 外国の手話を積極的に活用すること。
3. 語の意味を適切に表現する形であること。
4. 形から意味をとらえやすいこと。

18 次の表現のうち、性差別を明らかに含むものを一つ選びなさい。

1. 今年は3人の女性社員が入社した。
2. テレビで「幸せな女」という番組を見た。
3. あの女医さんはりっぱな人だ。
4. この建物の女子トイレはとてもきれいだ。

19 次の文の( )にあてはまる最も適切な語を、下の中から一つ選びなさい。

こどもを、障害のある・ないに分けた上でその統合を進めようとするのではなく、こども一人ひとりが違った個性をもつことを当たり前であると認識して、すべての子どもの「参加」と「仲間としての受け入れ」に焦点をあてる体制づくりは( )とよばれる。

1. インクルージョン
2. インテグレーション
3. ノーマライゼーション
4. メインストリーミング

20 エンパワーメントの意味として最も適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 機会の均等化
2. 主体的力量の強化
3. 生活の共同化
4. 社会生活力の維持

# IV 国 語

I 次の文章は、桜井猛氏の「ボランティア活動のすすめ ――阪神大震災から見たこと」(けやきブックレット18 1995)の一部です。読んで、下記の①～⑦の問題に答えなさい。なお、行頭の○囲みの数字は段落番号を示します。

- ① 阪神・淡路大震災の災害ボランティアの活動を思い出してください。あの時多くの人を駆り立てた「やむにやまれない気持ち」、これが「自主性」です。自分に何かできることはないか、多くの方はそう考えて自分の行動を決めました。当然ボランティア活動は自分で決めることです。
- ② また、あの時ボランティアは活動をするからお金を用意してほしいと誰かに言ったでしょうか。ボランティア活動を選んだ人は、自分のお金より他人の命の方がはるかに尊いと思い行動しました。その決断はお金を乗り越えて、より大切な事がらのためになされました。これが「無償性」の現れです。
- ③ 「自分で決め、自分で実践する」その意味では誰の手助けもありません。
- ④ 日本では「ボランティア」と「奉仕」という言葉が同じように使われていますが、英語で見ますとボランティア(volunteer)に対し、奉仕(service)となります。本来別の意味を持つ言葉ですが、日本ではしばしば同じように使われます。ボランティアは「自由意志を持って行動する人」の意味で、よくいわれる「志願兵」も、その「志願」に大きな意味を持ちます。「奉仕」と言う時はこの「自由意志」や「自己」を殺してしまう響きがあるので、やはり「ボランティア」を使っていきたいと思います。

- ⑤ ボランティアの定義はさまざまですが、基本的にはどれも同じような表現をしています。

「ボランティアの語源はラテン語の「ボラントス(voluntas)」で自由意志を表すが、ボランティアはこれを  し、自由意志で行動する人、すなわち志願兵、篤志家、奉仕者などと訳されてきた。ボランティアとは広義の社会福祉(教育や医療を含む)の領域で自ら進んで、報酬を期待せずに時間や労働を提供し、社会的な目的実現に参加する人を言う。このボランティアによって組織的に展開される活動をボランティア活動という。(至文堂『社会心理用語辞典』より)」

- ⑥ ラテン語の voluntas には、自由、勇氣、正義、意志、決意、自発、熱意、親切という意味が含まれると<sup>2</sup>いいます。ボランティアの定義の中に必ず出てくる「志願兵」という言葉は、戦争の言葉であり、ボランティアに似つかわしくないと思う方もいると思いますが、17世紀のイギリスにおいては、日本の戦国時代のように隣国との争いが絶えず、人々は自分の村を守り、両親、兄弟を守るために自警団を組織し、その団員のことをボランティアと呼びました。まさに「自由意志で行動する人」でした。18世紀には徴兵制がしかれました。そして強制的な兵役である徴兵制は military service で、volunteer(志願兵)とは反対の意味になっています。
- ⑦ ヨーロッパでは戦争という大きな試練を何度もくぐってボランティアの思想(ボランタリズム)が生まれてきました。ボランティア活動で「自主性」がもっとも基本的なことといわれる理由がここにあります。
- ⑧ もう一つ、昔の戦争の話ですが、私は大学時代に学生赤十字奉仕団活動をしていましたので何度も繰り返し学んだことですが、<sup>3</sup>1859年イタリアの統一戦争の時、村の人々は敵味方の区別なく負傷兵を助けました。これは後の赤十字の精神になり、人道主義、平等、公平といった人種、宗教、国境を越えた援助を行う国際組織が出来ました。また、ナチの収容所では食べるものが何もない状況下でも、他の人にパンを分け与える人がいたといわれています。戦争、災害、病気、貧困、身体的・社会的障害など、人の生命にかかわるぎりぎりの試練を経て、ボランティアの思想は生まれ育ってきたといえます。
- ⑨ ボランティア活動の「自主性」と表裏一体の考え方が「無償性」です。他者の生存にかかわる支援をしようと「自由意志で行動した人」にとっては、必然的にお金の問題は二次的になります。自ら選んだ活動を第一に考え、行動に伴うお金の保証があってもなくても行動を起こします。
- ⑩ 福祉公社など、在宅福祉サービスの住民参加型の組織が次々と作られていく中で日本独自に新しく生まれてきた言葉が、「有償ボランティア」です。「有償」という言葉が「報酬を有する」と解釈されますので、やはりこの言葉はボランティア活動の流れと矛盾<sup>4</sup>します。在宅福祉サービスなどをつくる際に、無償ではマンパワーの確保ができないといったむしろサービス実施者の都合で生まれ



てきた言葉でしたが、マスコミなどの影響もありかなり社会の隅々にまで普及してしまいました(なお、現在では在宅福祉サービスの現場ではほとんど意図的に使わないようになっていきます)。この言葉は、我々ボランティア推進を担当している関係者の間に大きな混乱をもたらして大問題となり、そのための研究委員会なども何度となく開かれました。そして、その度にボランティアの無償性が確認されています。

- ⑪ 阪神大震災の時にボランティアがとった行動を思い返してみればはっきりすると思いますが、ボランティアとはまず、ひとりの人間がある出来事(たとえば大震災)に遭遇し、自分として何をすべきか(現地で救援をする)を瞬時に判断し、行動をとった人(ボランティア=自由意志を持って行動する人)であると思います。もちろん、現地に到着するまでは交通費や食費がかかりますが、自分が決めた行動だから、お金の問題を超越し、他者の生命や生活の救済を第一的な問題とし、費用負担は第二的な位置付けになっています。
- ⑫ 以上のようなボランティアに関する基本的な思想を「ボランタリズム」といいます。この思想は、先に述べたように多くの戦争や民族移動、宗教論争、災害の経験などを経てヨーロッパで長い時間をかけて育ってきた思想で、「個人としての自己」を確立し、「社会の主体的な一員」として役割を果たすことを通して、地域や国を創りあげていこうとする運動でもあります。ボランタリズムは市民が社会参加を果たし、新しい市民社会を創りあげるためには不可欠な思想だと思っています。

① 文章中の下線部1「使っていきたいと思います」を単語で区切ったものとして最も適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 使って・いきたい・と・思い・ます
2. 使っ・て・いき・たい・と・思い・ます
3. 使って・いきた・い・と・思い・ます
4. 使っ・て・いきたい・と・思い・ます

② 文章中の  にあてはまる最も適切な語を、下の中から一つ選びなさい。

1. 人称化
2. 形容詞化
3. 名詞化
4. 日本語化

③ 文章中の下線部 2 にある単語を語構成によって分類したものとして最も適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 自由・自発 / 勇気・正義・意志 / 親切 / 熱意・決意
2. 自由・自発 / 勇気・正義・熱意 / 親切・意志 / 決意
3. 自発・決意 / 勇気・意志・熱意 / 自由・正義 / 親切
4. 自発・決意 / 勇気・熱意 / 正義・意志 / 自由・親切

④ 文章中の下線部 3 にある「が」の意味として最も適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 順接
2. 逆接
3. 並列
4. 前置き

⑤ 文章中の下線部 4 「矛盾」と同様、故事に基づいて成立した熟語はどれか。下の中から一つ選びなさい。

1. 断腸
2. 蛍光
3. 春眠
4. 助長

⑥ この文章を意味段落で分けるとどうなるか。最も適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

1. ①②③④ / ⑤⑥⑦ / ⑧⑨ / ⑩⑪⑫
2. ①②③④ / ⑤⑥⑦ / ⑧⑨⑩ / ⑪⑫
3. ①②③ / ④⑤⑥⑦⑧ / ⑨⑩⑪ / ⑫
4. ①② / ③④⑤⑥ / ⑦⑧ / ⑨⑩⑪⑫

7 この文章の主旨として最も適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

1. ボランティアの基本的な思想は「自主性」と「無償性」であり、この思想は市民が新しい市民社会を作り上げるために不可欠である。
2. ボランティアはそれを行う人の「やむにやまれない気持ち」からこそ行われるものであり、有償の活動とは区別されるべきである。
3. ボランティアはヨーロッパにおいて長い時間をかけて育って来た思想で、日本においても不可欠な思想である。
4. ボランティアの基本的思想では、自分のお金より他者の生命や生活が第一的な位置づけになっている。

**II**

下記の⑧～⑩の問題に答えなさい。

⑧ 有声音と無声音の差異と、最も関係の深い音声器官を、下の中から一つ選びなさい。

1. 口 こう 蓋 がい
2. 鼻 び 腔 こう
3. 舌
4. 声 帯

⑨ 発音したとき、下線部の子音が同じになる組合せを、下の中から一つ選びなさい。

1. はかり      ふじさん
2. ジュース      じしん
3. さめ      しか
4. たこ      つき

⑩ 文の音声の要素のうち、「卓立の強調」と呼ばれるものはどれか、下の中から一つ選びなさい。

1. チェンジ・オブ・ペース
2. プロミネンス
3. ポーズ
4. アクセント

11 「不」の用法が他の三つと異なるものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 不世出
2. 不透明
3. 不死身
4. 不可能

12 数え方が正しくないものを、下の中から一つ選びなさい。

1. エレベーター 基
2. カレーライス 膳
3. グラウンド 面
4. サーフボード 艇

13 対義語の組合せとして不適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 権 利—義 務
2. 拡 大—縮 小
3. 減 退—増 進
4. 前 進—後 進

14 下線部の熟語の表記が正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 文芸映画の観賞をする。
2. 政府の責任を追求する。
3. 学習評価の規準を明らかにする。
4. 乗り越し運賃を精算する。

15 カッコ内のように読んだ場合、下線部の漢字音の性格が他の三つと異なるものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 漁 師(りょうし)
2. 千石船(せんごくぶね)
3. 凸面鏡(とつめんきょう)
4. 反 物(たんもの)

- 16 次の文章の( )にあてはまる語の組合せとして正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

昭和 56(1981)年 10 月 1 日内閣告示第 1 号「( ア )」に「癒」は収められているが、音の「ユ」だけが示され、訓の「いやす」は示されていない。「いやす」にこの漢字を用いるとすれば、送り仮名をどうするかが問題になる。昭和 48(1973)年 6 月 18 日内閣告示第 2 号「送り仮名の付け方」の通則 1 の本則には「活用のある語(通則 2 を適用する語を除く。)は、活用語尾を送る」とあり、通則 2 の本則には「活用語尾以外の部分に他の語を含む語は、含まれている語の送り仮名の付け方によって送る」とある。「いやす」は「いやさナイ、いやしマス、いやす。いやすトキ、いやせバ、いやせ！ いやそウ」とサ行五段に活用するから、通則 1 の本則によれば「( イ )」と書いてよさそうなものであるが、「いやす」に対する自動詞に「いえる」という語がある。「いやす」に「いえる」という語が含まれていると見るなら、通則 2 の本則に従って「( ウ )」と書かなければならないことになる。

- |            |       |       |
|------------|-------|-------|
| 1. ア：当用漢字表 | イ：癒やす | ウ：癒える |
| 2. ア：常用漢字表 | イ：癒やす | ウ：癒す  |
| 3. ア：当用漢字表 | イ：癒す  | ウ：癒える |
| 4. ア：常用漢字表 | イ：癒す  | ウ：癒やす |

- 17 下線部の表記が正しくない文を、下の中から一つ選びなさい。

1. ひぢりめんの帯揚げをする。
2. 新しいくつでくつづれをおこす。
3. せかいじゅうから観光客が訪れる。
4. ぬのじを裁つ。



18 表記が正しくないものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 黄粱一睡の夢
2. 不俱戴天の敵
3. 株を守りて兎を待つ
4. 画竜点睛を欠く

19 敬語から見て適切でない言い回しのあるものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 当店特製のギョーザはお持ち帰りできます。
2. 段差があります。お気をつけください。
3. 明日の朝刊の弊社の広告にご注目ください。
4. ご用済みの傘は必ずお返し願います。

- 20 次の文書には、書き方に適切でない部分がある。どの部分か、下の中から一つ選びなさい。

|                                     |            |
|-------------------------------------|------------|
|                                     | 平成17年4月1日  |
|                                     | 飛鳥マンション住民会 |
|                                     | 会長 春日 しのぶ  |
| 飛鳥マンション住民各位                         |            |
| ゴミ出し場の清掃当番について                      |            |
| ゴミ出し場の清掃について、下記のとおり決まりましたのでお知らせします。 |            |
| 記                                   |            |

---

1. 日付は左に書くべきなのに、右に書いてある。
2. 差出人は宛名の下に書くべきなのに、上に書いてある。
3. 宛名は「殿」をつけるべきなのに、「各位」と書いてある。
4. 「記」は説明する文章の上に書くべきなのに、下に書いてある。